

ハンツウジャンプ!

総代会に参加して

6月8日に、広島市の佐東公民館で行われた、広島医療生協の総代会に初めて出席しました。

私が出席したのは、三次民商共済会が広島共立病院にお願いして毎年行っている、日曜日の出張健康診断が、今年度ができないという報告があったからです。

三次民商は様々な中小業者が集まり、運動する団体ですが、日曜日にしか時間が取れない中小業者にとって健康診断は縁遠くなっていて、健診データでも一般の受診者より悪いと出ています。最近、自宅で倒れられる方が多く、ますます健診の重要性が迫られています。

そこで県北の医療環境の実態を発言させていただきました。

会場に着くと多くの人数に圧倒されました。議事が進み、いよいよ代表発言に。他の代表発言で、各支部の活動状況が報告されました。多くの人たちが、地域や健康のため、様々な取り組みを報告され、興味深い内容が多かったです。

自分の発言はうまく伝わったかどうかはわかりませんが、その後2名の総代さんから声をかけていただき、共有ができたのが良かったです。今後も広島医療生協の支部と三次民商の結びつきを強めるため、健康班会の実施をしようかと話合っています。(Y. S)



えのかわ訪問記

6月22日にALS患者会が三次で行われました。私はこの会に参加して、ALSについて知識不足だという事を痛感しました。

病気が進行し気管切開し、自宅で生活したいと望まれた場合、痰吸引などで夜間の対応も必要になってきます。えのかわは緊急時には24時間対応していますが、定期的な対応を行うにはスタッフ等の体制が整っていません。県北地域では訪問介護の体制も不十分なため、ご家族の介護負担を考えると相当の覚悟が必要となられるでしょう。

病気や生活状況だけでなく、支援制度や他の事業所などの社会資源にも目を向け、利用者・家族がひと時でも幸せと思える時間ができるように、様々な連携を取りながら在宅療養に関わっていきたいと感じました。(古本)

※ALS(筋萎縮性側索硬化症)とは
体を動かす際に用いられる「運動ニューロン」という神経が障害され、それに伴って体中の筋肉が徐々に衰えていってしまう病気。

**在宅介護、療養のご相談は、えのかわへ
看護師募集中!!**



訪問看護ステーション えのかわ
TEL 0824-64-8444
居宅介護支援センター えのかわ
TEL 0824-53-1888

広島医療生協 三次支部

三次市三次町310-4(県北事務所内)

TEL:(0824)65-6056 FAX:(0824)64-8445

あーるあるう そんな話。 で、どうする?

息子が都会に出ていて、田舎に帰る予定もない。夫婦二人暮らしで、老々介護状態。免許も返上して、どうして暮らしていくか。息子は早く施設に入れるようにしてもらいたい。老夫婦はそれでも、我が家で過ごしていきたい。今みられるこうした事例、あなたなら、どうします?

ご近所で支えあっていく仕組みがあるといいのですが、さてさて、地域の自治会などにそんな仕組みができていますでしょうか。介護保険はどこまで機能しているのでしょうか。

おすすめは、ご近所で医療生協の班を作ってもらい、日常の助け合い活動を展開することです。都会に出ていた息子さんとも連絡して、施設に預けることだけが最善策ではなく、地域で支えあっていけることも知ってもらうことではないでしょうか。(H. N)



子育て学習会

子どもはその子のペースで段階を追ってカラダとココロを成長させています。子育ては育児書通りにはいきません。そこで、子どもの発達を実践的に学び、お子さんに合わせた子育てと一緒に考えるために、下記の日程で、子育て学習会を計画しています。

ご興味のある方は、県北事務所までお問い合わせください。

日時:2019年7月12日(金)10:00~11:30

場所:十日市コミュニティセンター 3階和室

講師:本田とも子さん(元保育士)

内容:『きつと大丈夫!!』

~発達を知れば子どもがもっと愛おしくなる~

参加費:500円



8月の行事予定

2日 機関紙帯付 9:00~

20日 笑って元気(酒屋コミュニティ) 10:00~

中旬 事業所利用委員会準備会 9:30~

26日 地区代表者会議兼三次支部会議 9:30~

(未定)子育て支援活動会議(ださいや) 10:00~



開催班会:わかば班・栄班・あさぎり班・よつば班・京の峡班
ふじ班・ほのぼの班・松原班

※予定が諸事情で変更になることがありますので、不定期参加の行事につきまして前日までに県北事務所までご連絡ください。

8月10日~16日の期間、県北事務所は夏季休暇を頂きます。
ご不便をおかけしますがよろしくお願いします。